

九州地方整備局発注業務にかかる不正事案再発防止対策検討委員会
(第4回 議事概要)

【開催日時】

令和3年12月13日(月) 14:30～16:00

【開催場所】

福岡第二合同庁舎2階 福岡第二合同庁舎共用第5・6会議室

【出席者】

○委員

委員長 矢野 真一郎 九州大学大学院工学研究院教授
砂田 太士 福岡大学法学部教授
原田 光 公認会計士

○九州地方整備局

藤巻 浩之 局長
松良 精三 副局長
神田 達朗 副局長
森下 博之 企画部長

【議事概要】

○委員長挨拶

本年9月3日に、本事案の原因究明と再発防止策を取りまとめることを目的として本委員会を立ち上げ、これまで3回の委員会において各委員には熱心なご議論と貴重な意見を賜りました。

本日の委員会では、これまでの議論等を踏まえ、最終段階となる再発防止策を盛り込んだ報告書の取りまとめに向けた議論を行いたいと思います。

本日も、委員の皆様から忌憚のないご意見と、議事進行へのご協力を宜しくお願いいたします。

○議題につき、事務局から説明

○委員からの主な質問・意見

- ・しっかりと調査して頂いた。再発防止策はとりまとまったので、適切な運用をお願いしたい。
- ・今回の報告書は外部の者にも分かりやすくとりまとめて頂いた。また、報告書を取りまとめまでの間に取り組んでいる対策もあり、真摯に再発防止に向けて取り組んできていることが理解できる。
- ・再発防止策を形骸化させないように、PDCAサイクルを活用して実効性を担保して欲しい。
- ・事業者との接触ルールについて、職員に周知徹底をお願いしたい。
- ・通報制度は、明確にルール違反か分からないケースでは機能しない。そのようなケースでは、風通しよく、気軽に質問・相談できることが重要であり、報告書に追加して頂きたい。
- ・再発防止策の実施状況について、すぐにできないこともあると思うが、フォローアップを今年度中に実施して欲しい。

以上